

地域の皆さまに、心(Heart)と技術(Hands)でヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌



平成22年4月入職式



法人内職員の講師による研修

■特集

はあとふるグループ各施設の 専門職育成への取り組み

インタビュー
キャリアアップしてきました



まめ知識
臨床検査が教えてくれること



トピックス
八尾はあとふる病院・島田病院 新院長就任
平成22年度 経営計画発表会を開催しました
平成22年度 新入職者研修で一体感！

“Cafe” Infection Control



島田病院、八尾はあとふる病院は
『病院機能評価認定病院』です。

はあとふるグループ

医療法人(財団) 永広会
社会福祉法人 はあとふる

はあとふるグループでは、 充実した職員教育の取り組みで、 専門職の育成、個人のキャリアアップを 支援しています。

はあとふるグループでは、平成22年4月から新たに33名の職員が入职しました。経験豊富な新入職員もいますが、学校を卒業したばかりの新卒者も多く、職員の提供サービスに格差がないように職員教育は欠かせません。また、経験のある職員に対しても、スキルアップを目指した教育体制は必要です。今回は、はあとふるグループの中で人数の多い職種である看護職員と介護職員の教育体制についてご紹介します。

エキスパートを育成する

看護部 教育担当課長 脇 暁子
(研修責任者)

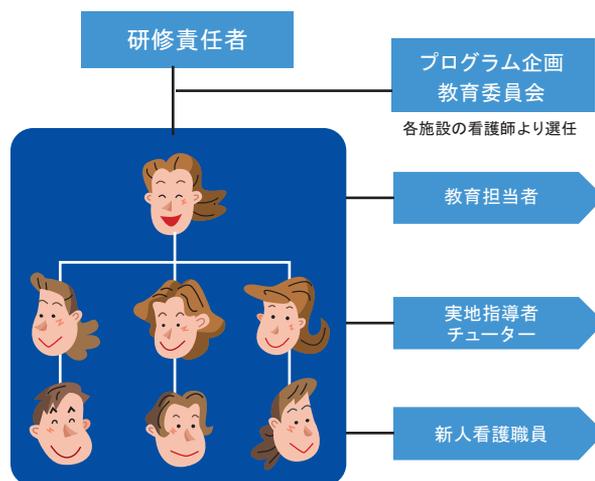
新人の看護職員が看護学校を卒業時に持つ能力と現場で求められる能力との差が大きいことは、新卒看護職員の退職理由として、問題視されてきました。また、医療安全を確保し、看護の質を向上させることから考えても、新人看護職員の臨床研修は大切です。そのため、はあとふるグループでは看護職員の教育計画を立て、実施してきました。ここでは、平成22年度における島田病院の教育体制をご紹介します。

島田病院は整形外科単科であるため、当院だけでは経験できない基礎看護技術もあります。しかし、はあとふるグループには、八尾はあとふる病院の回復期リハビリテーション病棟・介護療養型病棟や、介護老人保健施設 悠々亭、訪問看護ステーションでの研修も計画しており、さまざまな機能を持った施設や事業所での看護技術を身につけることを目指しています。

これらの研修はグループ内だけでなく、南河内地域の中小

規模病院と連携しておこなう研修もあります。感染予防技術・看護倫理・創傷管理技術・救急救命処置技術など1施設だけではおこなうことが難しい研修も地域で連携することによって可能になります。4月22日（木）には、感染管理認定看護師2名が在籍する島田病院が担当して感染予防技術の研修会を開催しました。

新人看護職員に対しては必ずチューターと呼ばれる先輩看護師がつき、相談や支援を求めていくことができる「チューター制度」※1を取り入れ教育実践をおこなっています。



また、島田病院は整形外科・リハビリテーションに特化した病院で、平成21年度は1300件以上の手術が実施されました。新入職員に限らず整形外科のエキスパートを目指す看護師にとって、多くの症例や最先端の周手術期看護※2を経験すること

※1 チューター制度（チューターシップ）：決まった相談相手がいるが、相談や支援を求めていくことができるが、一緒に勤務でケアをするわけではない。

※2 周手術期看護：手術前、手術中、手術後の看護

ができる病院でもあります。そのため、病棟だけではなく手術室や外来など院内ローテーションをおこなうことで、手術を中心とした入院から退院までの一貫した看護の提供ができる看護職員の育成を実践しています。そして現在は、外来—病棟・外来—手術室と2部署勤務できるスタッフが13名、病棟—手術室の勤務ができる看護師4名が現場で活躍しています。この制度によって看護スタッフ同士で部署間のマンパワーをフォローしあうことができ、働きやすい環境作りにも役立っています。

43床という小規模だからできる手術前、手術中、手術後の看護を実践しながらの育成や、少人数での細やかな指導がおこなえるのが強みです。年間の教育計画に加えて適宜開催している

勉強会や外部研修への参加など、専門職として学ぶ機会を数多く準備しています。院内の看護研究発表会を秋に、看護観の発表会を年度末に計画しており、スタッフは前向きに取り組んでいます。忙しさの中、ふと気を抜き日々の業務に流されてしまわないように、看護の質向上がこれからも最大の課題だと思っています。各個人の動機づけをおこない、当院の特殊性を生かした教育システムの確立を目指していきます。

これらの取り組みは、平成22年4月に厚生労働省より出された「新人看護職員に対する臨床研修の努力義務」の方針にもあてはまる活動です。私がこれまで看護学校で教員をしてきた経験を活かして、教育体制作りにも貢献していきたいと考えています。

専門職としての介護職員を育てるために

介護老人保健施設 悠々亭 ケアサービス部 副部長
研修責任者 阪村 智美

介護支援課 教育理念

確かな技術で安心・安全なケアの提供
思いやりのある あたたかい介護
介護の質の向上

介護老人保健施設 悠々亭の介護職員は、悠々亭のケアサービス部全体のうち56%を占めており、悠々亭内最大の職種群です。介護職員のうち介護福祉士の有資格者は61%で、他の職員はヘルパー2級や無資格者です。現在、介護職員に介護福祉士の資格が法的に義務づけられていないので、施設に入職してくる新人には、資格の有無やレベルに違いがあります。新人の教育体制を考えたとき、新入職員すべてが同じスタートラインに立てるとは限りません。



新入職員のレベルにあった教育計画を実行していくために、入職前後に介護知識や技術のチェックをおこないます。そうすることで、個々の能力に応じた研修内容や期間に加えて指導者の設定がおこなえます。また、ヘルパー2級の職員や無資格者に対しては、研修内容に介護福祉士の資格取得に向けた取り組みを入れています。具体的には、年4回の「グレード試験G1」という制度を取り入れており、介護福祉士の受験に向けた教育も準備しおこなっています。

介護福祉士の資格がある職員にも、定期的に技術チェックを行い「安心・安全」の質を確保するために「グレード試験G2」も実施しています。

平成22年4月1日現在で、介護職の入職3年以上の職員は26名で、そのうち10年目以上の職員が8名です。中堅職員に対しても育成計画を立てています。その内容は、外部研修の受講や各協会での専門・認定資格（認知症ケア専門士、医療介護福祉士）の取得をすすめており、専門性と個人能力の拡大に取り組めます。平成21年度は、認知症ケア専門士が誕生しました。

また、はあとふるグループには、入所サービスだけでなく介護保険の在宅サービス事業があります。その特徴を活かして、さまざまな介護を経験できるように、法人内で留学をおこなっています。自分の職場と違う介護を経験することは、自分のケアを見つめ直す良い機会になっています。

介護は大変な仕事です。しかし、教育計画をもとにしたスキルアップを重ねることによって、確かな技術を身につけ、思いやりのある温かい介護を実践することで、「ありがとう」の言葉や「笑顔」になって私たちに返ってきます。それが励みとなり、私たち介護職の「やりがい」や「魅力」につながっています。介護が未経験の方でも、はあとふるグループの教育制度でイキイキと活動できる介護職員を多く育成していきたいと思っています。



ヘルパー、介護福祉士、そしてケアマネジャーと キャリアアップしてきました。

介護サービスセンター ゆうゆう亭 リーダー 佐藤知子

はあとふるグループに入職してから、医療や介護に必要な専門資格を取得する方もたくさんいます。「やりたいという気持ちはあるけど、資格がないから…」と、あきらめてしまうのではなく、入職してから専門資格を取得して活躍するという方法もあります。今回はそんな職員の一介をご紹介します。

まったく介護や福祉のことを知らないで、学校を卒業したあと某大学の事務員として就職しました。社会人になってからも大好きなバレーボールやスキーは続けていたので、膝や腰が痛くなるのはしょっちゅうでしたね。痛くなった時には、八尾はあとふる病院の整形外科を受診して、痛み止めの注射をうってもらいながら大好きなスポーツを続けていました。「痛いならやめればいい」と思う人もいるかもしれませんが、主治医(実は理事長です。)からは「好きなことは続けていけばいい。また、あかんかったらおいで」と言われたことがきっかけで続けていくことができました。スポーツ禁止を言いわたすのではなく、好きな事を続けていくためにサポートするという考え方に感動したのを覚えています。このことがきっかけで、はあとふるグループで一緒に働いてみたいという気持ちが強くなったのです。

当時、私は無資格でしたので、看護助手として八尾はあとふる病院に入職しました。まず、看護助手として必要な技術であるヘルパーや介護福祉士の資格取得を目指しました。学校に行かないといけない日には、勤務を考えてもらったりして、まわりのサポートを受けながら勉強を続けました。まわりに協力してもらえ環境があったからこそ資格をとることができたのだと思います。また、看護助手のあいだに、寝たきりになって、天井しか見ることができない方や、「自宅に帰らせてあげたいが自信がない」というご家族など、問題をかかえる方々と接する機会が多くありました。そんな中「住み慣れた自宅で、人が人らしく生活していく」ために自分ができることをしたい、何か役にたちたいという思いから、在宅支援に取り組みたいという気持ちが強くなってきました。

でも、介護職としての関わりだけでは、在宅支援にまで関わることはできません。そこで、今度はケアマネジャー(介護支援専門員)の資格取得を目標にしました。業務終了後に当時の教育担当者がケアマネジャーの資格取得をめざす職員にむけた勉強会を開催してくれていたもので、これに参加して勉強を続けることができました。仕事を続けながら勉強をするのは大変でしたが、ケアマネジャーの試験に合格することができました。

ケアマネジャーとして勤務することができるようになり、八尾はあとふる病院から、羽曳野市にある居宅介護支援センターゆうゆう亭に異動することになりました。

この仕事は、ご本人やご家族との関わりが、今まで以上に大切ですし、地域社会との関わりも考慮する必要があります。大変な仕事ですが、資格を取得することでスキルアップしながら専門職として自分がやりたいことに取り組みめているので、やりがいを感じる事ができています。

専門資格を取得するためには、本人が努力しなければならないのは、もちろんですが、まわりのサポートがあってこそだと思います。はあとふるグループでは、理念の「私たちは、その人が、その人らしく 自分の人生を全うすることを心(Heart)と技術(Hands)で支援します」を実現するために専門資格取得を目指す職員を応援しています。



面談風景

まとめ知識

vol.26

臨床検査が教えてくれること

■八尾はあとふる病院 診療管理部検査課 濱田邦仁

臨床検査とは

医療機関を受診すると採血や採尿をしたり、超音波検査や心電図などの検査をおこなうことがあります。これらは「臨床検査」というもので、患者さまから発せられる様々なサイン(身体の状態)を調べて患者さまの状態を知ることができます。それは、病気の診断・治療方針の選択を決める判断材料になります。現代社会では、根拠に基づいた医療が重要視されているので、臨床検査は非常に重要な役割を担っています。今回は、そんな臨床検査についてのお話です。

数値で表される検査データを見るときにの注意点

検査の結果には、血液検査や尿検査などのように数値で表示されるものと、超音波検査(エコー)やX線検査(レントゲン検査)などのように画像で判断されるものと、心電図や脈波検査のように波形であらわされるものの大きく3つに分けられます。画像や波形であらわされる検査は、医師や検査技師などの専門家による説明が必要なものに対して、数値で表される検査結果用紙には、項目ごとに基準範囲(基準値)が記載されているので自分の状態が分かりやすくなっています。この数値で表される検査結果についてご説明します。

基準範囲は、検査を受けた施設によって若干異なることがあるのをご存じでしょうか。これは、測定方法や測定機器、用いる試薬が異なるからです。また検査データは、個人個人の生理的変動※1によって左右される項目もあります。

このような理由で検査結果は変動する可能性があるため、少し値が基準範囲から外れているからといって神経質にならないようにしましょう。ある人にとっては基準範囲内にあったとしても異常である場合もあるし、反対に基準範囲を外れていても、違う人にとっては異常なしの場合もあります。臨床症状などによって総合的に判断することが必要です。

※1 生理的変動がある項目

- ①性別によって範囲の異なる主な項目
男性が高値/尿酸、クレアチニン、赤血球数、ヘモグロビン、鉄
女性が高値/HDLコレステロール
- ②年齢によって値の異なる主な項目
幼児期に高値/アルカリフォスファターゼ、乳酸脱水素酵素
加齢による低下/総蛋白、ヘモグロビン、尿酸
- ③食事、運動で変化する項目
食事 高値/血糖、中性脂肪
運動 高値/クレアチンキナーゼ、白血球

主な臨床検査の紹介

■一般検査

尿は体内の代謝産物であり、利点として一般的に非侵襲的におこなえる検査でありながら全身状態を簡単に把握できる有用な検査のひとつです。尿検査を行うことで、疾患の原因の追及や診断に役立つ多くの情報が得られます。また、一般検査には便による消化器出血の有無を調べる検査、その他関節から採取した液体を調べる検査があります。

■生化学検査

全身状態を知る上で必要な検査で、酵素・蛋白質・糖質・脂質・電解質などを測定し、肝機能や腎機能、糖や脂質の代謝状態などを調べます。

■血液検査

赤血球・白血球・血小板やヘモグロビンなどを測定し、貧血や血液疾患がないか、炎症の程度などを調べます。

■輸血検査

個体の持つ造血機能が出血に追いつかず、様々な症状から輸血が必要と判断した時に、血液製剤と患者様血液との間に不適合がないか確認し、安全な輸血がおこなわれるように検査をします。

■細菌検査

感染の原因となっている細菌を検出し、どんな薬剤が効くか調べて治療に役立てます。

■生理検査

血液・尿検査等の検体を用いておこなう検体検査とは違い、患者様自身に直接おこなう検査です。心電図・呼吸機能検査や各臓器の状態を音の伝わり方を画像化して調べる超音波検査、動脈の閉塞状況や硬化度を調べる血圧脈波検査などがあります。

はあとふるグループの検査課では、精度の高い検査データを提供し診療に役立てるため、日々おこなっている精度管理のほかに、他の医療機関と合同でおこなう外部精度管理にも積極的に参加して、高品質なデータの提供ができるようにしています。

検査についてお聞きしたいことがあれば、お近くの検査課職員までお尋ね下さい。

○ profile

- 濱田 邦仁 (はまだ くにひと)
- 八尾はあとふる病院
診療管理部 検査課

○ ひとこと

健康管理のため定期的に検査を受けるようにしましょう。



八尾はあとふる病院 院長に就任して

— 院長(理事長) 島田永和 —

私と八尾はあとふる病院との始まりは、前身である八尾英和会病院から経営に当たっていた医療法人医誠会が撤退する機会に、引き継いで運営をしてみないかと声がかかったからです。羽曳野の島田病院では地域の病床が過剰で、病床の制限があり、私たちがやりたいリハビリテーションに取り組むことができないため、多少の無理をして八尾の運営を決意しました。

まずは、そこでの勤務実績を作って、継承を行うことになり、単身この病院に就職して、朝礼で挨拶をしました。「引き継いで経営する方です」と紹介を受け、職員の人たちに向き合った時、突き刺すような視線を浴びせられて緊張したことを覚えています。

それから、十数年が経過しました。現在の場所に新築移転し、「八尾はあとふる病院」として、坂本院長のもと、リハビリテーションを主体とした病院として、次第に地域に信頼される施設になってきていると自負しています。

その坂本先生が家業を継がれるということで退職となり、私が後任に院長を務めることになりました。もともと、整形外

科医として、必要な方へのリハビリテーションが十分に実施できていないことを痛感してやり始めたこの分野です。科学的な裏付けを持った質の高いリハビリテーション・ケアを適切なタイミングで、人間愛の備わったやり方で効率的、かつ集中的に提供できるようスタッフ一丸となって努力して参ります。そして、最終的には、その人がその人らしい人生を過ごしていただけるようお手伝いをおこないたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。



島田病院 院長に就任して

— 院長 河崎 収 —

このたび、4月1日付をもちまして島田永和前院長の後任として院長を拝命いたしました。これまで、副院長として島田病院の経営管理業務や医療安全管理に取り組んでまいりましたが、今回、院長に就任し改めてその重責に身が引き締まる思いです。

現在の医療を取り巻く状況は決して明るいものではありません。長く続いた医療費抑制政策や医師数削減のために、医療現場は荒廃し、地域医療は崩壊状態となりました。経営が成り立たなくなり閉鎖する病院が増え、産科や救急医療など、多くの地域において医療の供給体制に綻びが生じています。また、医療現場でのマンパワー不足から質の低下をきたし医療事故も後を絶ちません。このような状況の中で、国民の医療に対する不安や不信感はより強くなっているのではないのでしょうか。

私は、今を取り巻く状況がどうあれ、診療上一番重要なことは、患者さんとの固い信頼関係の構築であろうと考えています。島田病院では「人間愛と確かな技術に基づき、信頼でつながるチームで安全に心に届くサービスを提供します」という理念を掲げて、日々の診療を行っています。私たち職員一同の熱

い思いが地域の皆さま方の「心に届く」ことを願っています。

院長は交代いたしました。島田病院の基本方針にぶれはありません。「リハビリテーション機能の充実した整形外科専門病院」として、なおいっそう安全で質の高い医療サービスを提供していきたいと考えています。そして、私どもの提供する医療サービスが地域の皆さま方から信頼され選んでいただける病院となりますよう、職員一同とともに、最善の努力を傾注してまいります。皆さま方の暖かいご支援・ご指導を賜りますようお願いを申し上げます、新任の挨拶といたします。



平成22年度 経営計画発表会を開催しました。

はあとふるグループでは、毎年3月に次年度の方針を発表する会を開催しています。今年は、平成22年3月27日（土）9:00から「LIGはびきの」で、各部署責任者約100名が参加して「今年度の振り返り」と「次年度の経営計画」の発表がおこなわれました。

平成22年度のはあとふるグループ全体の目標として

- ①業務の標準化（誰でも良質のケア）
- ②システムの構築（ICT※1を使った情報の共有）
- ③地域連携と組織内チーム強化

を掲げていることが確認され、その後、各施設の施設長から経営方針の発表がおこなわれました。

各施設のICT推進としてオーダーリングシステム※2や電子カルテの導入、そして島田病院建て替え計画の本格化がグループの大きな取り組みとなります。また、その他にもグループ全体の目標を踏まえた経営計画が発表され、平成22年度の出発点となる一日でした。

新しい役職者と共に、職員ひとり一人ができることを増やして、部署や施設の目標を達成することができるよう行動することのスタートを切ることができました。

※1 ICT:Information and Communication Technologyの略。

知識や情報を適切に他者に伝えるための通信技術。

※2 オーダーリングシステム:検査・処方などの情報伝達システム。



島田病院 院長 河崎 收



理事長・八尾はあとふる病院 院長 島田 永和



介護老人保健施設 悠々亭 施設長 島田 京子

平成22年度 新入職者研修で一体感！

新年度が始まり、はあとふるグループでは多くの新入職員を迎え入れました。麻酔科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、看護師、准看護師、介護福祉士、トレーナー、事務員の職種で合計33名です。

4月1日から5日間で入職式と研修を開催しました。島田理事長からの「はあとふるグループの使命・ヘルスケア」の講話をはじめ、法人の歴史や各施設の特性、感染対策・安全管理、

倫理、接遇などをテーマに法人内の講師でおこないました。最初は緊張した面持ちで参加していた新入職員も、徐々に笑顔も見られ、研修の後半には質問が出ることも多くなり、同期としての一体感を持つこともできたようです。

新入職員にとっては、この研修期間で学ぶことが終わったのではなく、各部署に配属されてからが本番です。「人の役に立ちたい」という職業を選択したときの初心を持ちつづける



チームアプローチについて多職種でディスカッション



救急救命の実習

職員として、先輩から多くのことを学びつつ、デビューしていきます。

はあと ハート インフォメーション

はあとふるグループのコア概念

使 命
私たちは、
良質のヘルスケアサービスを
効率よく 地域の方々に
提供し続けます

理 念
私たちは、その人がその人らしく
自分の人生を全うすることを
心(Heart)と技術(Hands)で
支援します

基 本 方 針
4つの追求

1. 「確かな技術」を追求します
2. 「心に届く」を追求します
3. 「安全」を追求します
4. 「信頼でつながるチーム」を追求します



Cafe Infection Control

感染管理認定看護師がお届けする感染対策情報

法人事務局 感染・安全管理担当
感染管理認定看護師 森下 幸子

QRコードで
簡単アクセス



上手に手を洗って感染予防をしましょう

感染予防に一番大切なのは手を洗う事と言うのは、ご存じかと思います。大人も子ども、インフルエンザにもノロウイルスにも、流水と石けん(液体石けん、泡状もOKです)で指と指の間もしっかり洗い、綺麗なタオルで拭き取る事が基本です。最近では、手指消毒剤も売っていますが、病院とは違い一般の家庭では手が汚れた後に手を洗う事が多いので、そんな場合は流水と石けんで、手の汚れを取ることを第一優先にさせていただきたいと思います。写真の様に、指と指の間をこすり、親指はくるくる回し、最後に手首も洗います。この写真は、大阪府のホームページからダウンロードができますので、ぜひご自宅の洗面所に貼って、ご家族で練習してください。

4月から、私と同じ感染管理認定看護師が、もうひとり増えました。島田病院の病棟患者さんの感染リスクを低減させ病院感染の拡大を防止する役割を担っています。何か、感染対策についてご質問などありましたら、どうぞ声をおかけください。

石けんをつけ、手指の各部分を丁寧にこすり洗い、ねじり洗いしましょう。十分な流水で石けんを洗い流した後、清潔なタオルやペーパータオルでよくふき取りましょう。



①手のひらをよくこする



②手のこうを伸ばすように



③指先・爪の間をこする



④指のあいだ



⑤親指をねじり洗いする



⑥手首をねじり洗いする



⑦流水で石けんと
汚れを洗い流す



⑧タオルの使い
回しをしないこと

大阪府 健康医療部保健医療室 地域保健感染症課 感染症グループ



はあとふるグループ

- 医療法人(財団) 永広会
島田病院 2 072-953-1001
Eudynamics はびきのヴィ ゴラス 2 072-953-1007
介護老人保健施設 悠々亭 2 072-953-1002
在宅介護支援センター 悠々亭 2 072-953-1003
介護サービスセンター ゆうゆう亭 2 072-953-5514
〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山100-1
- ヘルパーステーション 悠々亭 2 072-953-1062
訪問看護ステーション ハートパークはびきの 2 072-953-1004
〒583-0883 大阪府羽曳野市向野3-96-7
- 八尾はあとふる病院 2 072-999-0725
〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1
介護サービスセンター はあとふる 2 072-999-8126
〒583-0815 大阪府八尾市宮町2-10-22
- 社会福祉法人 はあとふる
高齢者生活福祉センター ゆうゆうハウス 2 072-931-1616
〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山96-10